

【資料4】

令和8年4月6日

各小中学校長様

阿倍野区役所教育支援担当

がんばる先生の広報について（依頼）

平素は、区教育施策にご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

阿倍野区役所では、令和4年度の教育会議において、「人材不足は喫緊の課題である。教員を目指す学生にいかに希望を与えていくかは非常に重要なこと。今がんばっている教員に焦点をあて、やりがいなどを紹介することは、教員のモチベーション向上や、学生へ希望を与えることになる。」とのご意見を受けて【がんばる先生】と題して、区の広報紙である「広報あべの」と区役所ホームページに、先生のインタビュー記事を掲載し、先生たちの頑張りを区民の皆様にご紹介することにより先生方への応援になればと考えております。

また、区役所ホームページからは、教育委員会の教員採用関連ホームページへのリンクを行い、教員を目指す方が増えてくれればとも考えております。

つきましては、下記のとおりご協力いただける先生を募集いたします。

記

1. 回 答 方 法：別紙様式にてご回答ください
2. 原 稿 作 成 方 法：区役所職員が作成します。
※職員が学校に出向いて先生にインタビューし記事を作成。作成した記事について先生・学校と調整を行います。
3. インタビュー内容：先生の簡単な経歴、学校の雰囲気、先生になろうと思ったきっかけ
なるために一番大変だったこと、はじめて教壇に立った思い出
1番のやりがい、教員として大切にしていること 等々
4. 掲 載 先：「広報あべの」及び区役所ホームページ
5. 掲 載 時 期：インタビューからおおよそ3ヵ月後
6. 過 去 掲 載 校
R5.9 文の里中学校 R5.11 昭和中学校 R6.1 常盤小学校 R6.9 金塚小学校
R6.11 晴明丘南小学校 R7.1 高松小学校 R7.9 阪南小学校

校長先生方には是非ともこの取り組みにご賛同いただき、インタビューをお受けいただける先生のご推薦をお願いいたします。

教育支援担当の鳥飼・相谷・山下が
インタビューにお伺いします！

TEL：06-6622-9893

メールアドレス：ts0002@city.osaka.lg.jp



阿倍野区

Abeno Ward

[トップページ](#) > [くらし・手続き・相談](#) > [教育（就学・教育施策・生涯学習）](#) > [阿倍野区の教育施策](#) >

[特色ある学校づくり\(区内の小・中学校\)](#) > [がんばる先生をご紹介!! \(阪南小学校\)](#)

がんばる先生をご紹介!! (阪南小学校)

ページ番号：655752 2025年6月20日

阪南小学校（[大阪市阿倍野区阪南町5-7-40](#)）

[阪南小学校ホームページ](#) 

市原先生・土橋先生にお話を聞きました！



阪南小学校 市原 玲（いちはら れい）先生



阪南小学校 土橋 希実（どばし のぞみ）先生

なぜ先生になろうと思ったのですか？

- ・市原先生）ボランティアで母校の小学校へ水泳や勉強を教えに行ったとき、自分の指導で子ども達ができるようになっていく姿をみて、とても嬉しかったし、それが楽しくもありました。それから小学校の先生を目指すようになりました。
- ・土橋先生）自分自身小さいころから、年下の子ども達の面倒を見ることが好きだったので、もともと学校の先生を目指していましたが、中学生の時のバレー部顧問だった先生に「小学校の先生が向いてる」とアドバイスをもらってから、小学校の先生を目指すようになりました。

先生になって何年目ですか？

- ・土橋先生）2人とも3年目になります。1年目は2人とも理科専科の教員として私が4年生、市原先生が3年生の理科の授業を担当していました。今年から私は4年生の担任をしています。市原先生とは同期で同い年ということもあって、先輩からのアドバイスを共有した

り、一緒に作業したり、お互い助け合っています。

- ・市原先生) 去年は1年生の担任をしていて、そのまま今年は2年生の担任をしています。子ども達の成長スピードの速さには驚かされますし、成長する子ども達を間近で見ることがやりがいにもなっています。

大切にしていることは何ですか？

- ・市原先生) 3年生の理科専科の担当をしていた時は、3年生の全クラスの理科の授業をしていたのですが、同じ授業をしていても、クラスによって反応が全然違うことに気が付きました。児童ひとりひとりの性格、クラスの雰囲気などに合わせた発問や、授業の進め方を工夫することを大切にしようと思いました。
- ・土橋先生) 学力だけではなく、「人としての成長」を大事にしたいと思っています。子ども達には特にコミュニケーションの取り方について、自分の気持ちを上手に伝えることができるようになって欲しいと思います。

先生をしていて感じるやりがいは？

- ・市原先生) 子ども達の成長を目の当たりにしたときにやりがいを感じます。今年担任している子どもたちは、去年から引き続き見ており、去年と今年では遠足で外出するときの落ち着き方が全然違うので、特に成長を感じました。

先生になってよかったと思いますか？

- ・市原先生・土橋先生) 先生になってよかったと思います。実際のところ1年目は仕事を覚えるのに必死でした。社会人1年目であっても、子ども達にとっては私達は「先生」であり、プレッシャーもありました。しかし、周りの先生方の助けもあり、今では楽しいと思えることのほうが多く、充実した毎日を過ごしています。先生という仕事は、人との関わりが多い仕事です。人との関わりやつながりを通して、子ども達も私達も成長していけたらと思っています。



インタビューの様子

大阪市で先生になろう！みなさんのことを大阪市の子ども達は待っています

次の画像をクリックしていただくと、大阪市教育委員会が作成した教員採用のホームページがご覧いただけます。教員採用選考テストの詳しい情報や、先輩教員からのメッセージなどが掲載されています。この記事を読まれて「大阪市の教員になりたいな」と思われた方は、ぜひともご覧ください。



大阪市で先生になろう!!

～みなさんのことを大阪市の子ども達は待っています～

大阪市公立学校・幼稚園教員採用
選考テスト関連トップページ

詳細はこちら

大阪市教育委員会の
求める人物像

情熱

教師としての基礎力

人間味

 SNSリンクは別ウィンドウで開きます



【アンケート】このページに対してご意見をお聞かせください [+入力欄を開く](#)

このページの作成者・問合せ先

大阪市阿倍野区役所市民協働課教育支援グループ

住所: 〒545-8501 大阪市阿倍野区文の里1丁目1番40号 (阿倍野区役所2階)

電話: 06-6622-9893 ファックス: 06-6621-9840

Copyright (C) City of Osaka All rights reserved.

閉じる

スマートフォン表示

コントラストチェッカー